

YMCA News



神戸YMCA年間聖句 「あなたの未来には希望がある」(エレミヤ書31章17節)

会館建築募金へのご協力ありがとうございました

灯台

Light House

No.16

総主事 井上 真二



ヨハネによる福音書 17章 21節 「すべての人を一つにしてください」

15年前、北米YMCAを訪問した際、各YMCAのエントランスの一番目につく場所に「アニュアルサポートキャンペーン」「キャピタルキャンペーン」の掲示版が設置され、何の寄附が何ドル必要、と具体的な計画が記載してあり驚いたことを覚えています。内閣府の調べでは、当時の米国における個人の寄附の総額は約22兆9千億円という大変な額で、日本では2189億と100倍以上の開きがありました。国の税制度や公的社会保障制度の違いもありますが、その計画的なアクションの根底にはキリスト教による宗教的な価値観、寄附をするという習慣や文化が社会全体に根付いていることを感じました。

昨今、日本においても寄附文化が醸成されてきています。国や地方自治体の取り組み(例:寄附税制、ふるさと納税)、NPO団体の取り組み(例:ファンドレイジング協会)、著名人の活動(例:STOP DRUNK DRIVING)、自然災害への支援金、社会課題を解決するための共感寄附等はマスコミに取り上げられていますし、またその手段も募金箱、街頭募金、ポイント還元募金、クリック募金、クラウドファンディング、遺贈等々多様化しています。

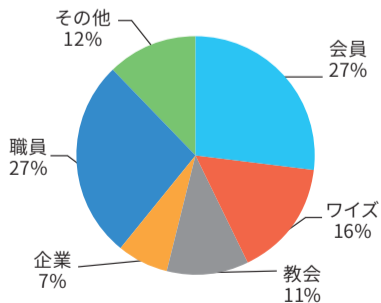
新約聖書コリント人への第二の手紙9章には『各自、不承不承ではなく、強制されてでもなく、こうしようと心に決めたとおりにしなさい。喜んで与える人を神は愛してくださいからです。』という言葉があります。自発的に与えるという行為はキリスト教において大切な教えのひとつとなっています。多くの困難な出来事は与え合い、支え合う事でそれを乗り越えて一体となっていくのだと思います。

多くの皆様にご協力いただいた会館建築募金は2017年12月末で終了しました。皆様からお寄せいただいたご厚意に心より御礼申し上げます。

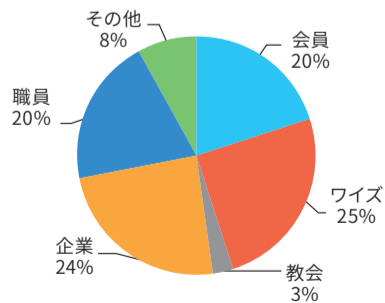
会館建築募金 感謝

〈募金総額〉62,403,847円 〈募金期間〉2014年1月～2017年12月
〈募金総件数〉1,017件 〈募金用途〉新施設の建設及び備品整備

寄附者の内訳



金額の内訳



皆様の多大なご支援により、2014年にファミリーウエルネスセンターが竣工、2017年に第5期三宮会館が竣工し、神戸YMCAが取り組んできた三宮会館再開発事業を成し遂げることが出来ました。心から感謝申し上げます。ぜひこれからも皆様の『YMCA会館』として足をお運びいただき、共に豊かな社会を創り出す担い手として、YMCA運動をお支えください。

神戸YMCA建築募金委員会
募金委員長 清水 泰人

スキーキャンプ報告



2017年12月26日～30日で信州志賀高原スキーキャンプが行われました。今年は寒波の影響で雪不足の心配もなくキャンプが始まりましたが、真冬の雪山の厳しい寒さを実感しました。-12℃

の吹雪の中で行われたインストラクションでは、みんな寒さに負けず集中し、仲間同士で声を掛け合い取り組んでいました。自然の力強さと厳しさを体で感じ、また一人では難しいことも仲間と一緒に乗り越えられることを学びました。この体験が彼らのこれからの人生に繋がっていくように心から願っています。



中日本YMCA水泳大会

寒さの厳しい中、2月4日に神戸YMCAウエルネスセンター学園都市にて「第34回中日本YMCA水泳大会」が行なわれました。大阪・京都・奈良・神戸の4YMCA、7ブランチからメンバー・リーダー・ボランティアの200名の方が集い、水泳を通して交わりの時をもちました。

メンバーたちはいつもと違う雰囲気の中で泳ぐことにより緊張感が増し、迫力のあるレースを体験しました。普段の練習の成果を発揮し、ベストタイムを更新できたメンバーや緊張して思うように泳ぐことが出来なかったメンバーなど様々ですが、活気あふれる良い大会になりました。こうして年に数回、他のYMCAのお友だちと一緒に大会で競い合える機会があるので、また次の大会での再会を楽しみにしたいと思います。中日本YMCA水泳大会が、メンバーが前向きになって成長する場になればと願い、共に歩んでいきたいと思っています。



神戸YMCAちとせ幼稚園「竹馬」

3学期を迎えました。神戸YMCAちとせ幼稚園の子どもたちは寒さの中でも元気いっぱい過ごしています。特に今、子どもたちが夢中になっているのが、竹馬です。竹馬…みなさんは乗れますか？実は幼稚園の先生たちでさえも乗れる先生は半数ほど。竹馬に乗ることが出来るまで付き合ってくれる人の存在や、練習のための広いスペースなど、様々な環境が昔とは変わってきているということなのでは？、と思わずを得ません。神戸YMCAちとせ幼稚園では竹馬遊びをこの幼児期にたくさん経験してほしいと願って、チャレンジする子どもたちを励ましています。竹馬を通して養われる足の裏の感覚、バランス感覚はこの幼児期に経験してほしいものです。晴れの日には園庭、雨の日にはプレイランド(屋根つきの中庭)に集まっています。何度転んでも立ち上がってまたチャレンジする姿は、見て気持ちよく、誇らしくもあります。「裸足になったほうがやりやすい!」「こちの地面のほうが歩きやすい!」と気づき、自分たちで考えて工夫したり、「今日は10歩目指すねん!」「後ろ歩きができるようになりたい!」などと目標を決めて取り組んだりしています。毎日継続して取り組む子どもたちの意欲を大切にしつつ、これからも、昔ながらの遊びを大切にしていきたいと思っています。



西宮香櫨園育成センター



香櫨園育成センターには年が明けてから、いつも以上に明るい子どもたちの声と、けん玉を練習する音が響いています。

西宮ランチが西宮市から指定管理を受けている3つの学童保育施設(香櫨園、用海、浜脇)では、子どもたち全員にけん玉をプレゼントし、1年を通して取り組んでいます。特に1月・2月は「けん玉検定」を実施しており、ひとつでも多くの技を習得しようと、子どもたちは積極的に練習に励んでいます。

普段は年下のお友だちに素直に優しくできない上級生も、けん玉のことで「この技のコツはな…」「あ〜、惜しい!」「すごい!」と、まるで自分のことのように喜んだり、悔しがったりする姿が見られます。子どもたちはみんなで何かに真剣に取り組む事を通して、輝く姿を見せてくれます。

私たちはこれからも、子どもたち一人ひとりに寄り添って、みんなが輝くことができる場所を目指していきたいと思っています。

YMCAの保育園・こども園「いのちを守る避難訓練」

YMCAのこども園では月に一度、避難訓練を行っています。制度上、義務付けられているということもありますが、日々の確認と備えが大切だという考えのもと、繰り返し、繰り返し実施しています。火災訓練や不審者対応訓練など、様々な状況を想定して計画、実施されます。そして、毎年1月の避難訓練は、全園児で近隣の緊急避難場所までの避難を体験します。それと同時に、先生や地域の方から子どもたちに当時の様子を語り伝える時間を持っています。23年前に阪神・淡路大震災を経験した私たちだからこそ、まさかの時に備え、神様から与えられた子どもたちの大切ないのちを守ることができるように、これからも歩んでいきたいと思っています。



ユースプラザKOBÉ・EAST紹介

ユースプラザKOBÉ・EASTは、神戸市の中高生居場所作り事業の一環として神戸YMCAが運営主体として選定され、阪神御影駅前の御影クラッセ内4Fにて活動を展開しています。

施設内には、多目的スタジオや音楽スタジオがあり、バンドやダンスの練習に中高生が集まってきます。また、無料で使えるフリースペースには、近隣の中学・高校に通う生徒たちが放課後に自習をするためにたくさん集まってきます。もちろん、自習だけでなくおしゃべりをする子やゲームをしている子もいます。お互いが気持ちよく利用できるスペースとして自由に集っています。

その中で、中高生を対象とした保育講座やミニコンサートなど特別プログラムも定期的に行っていて、中高生が活躍する場や将来を見据えた学びができるような企画を考えています。また、ワイズメンズクラブと協働してボランティア活動を行うなど、学校以外での経験が彼らにとって大きな糧になればと願っています。

その他にも、幼児・小学生を対象とした英語やキッズダンスクラス、一般の方対象のドラム教室やパソコン教室なども行っています。ユースプラザKOBÉ・EASTにきたら何かがみつき、つながり、よくなっていく、ことを目指して運営ができればと思います。

※中高生だけでなく、すべての施設を一般の方もご利用いただけます。



YYフォーラム報告



2017年度YYフォーラムが2月10日(土)に行われました。総勢66名のワイズ・ユースリーダー・職員があつまりました。現役のユースリーダー2名からメッセージが語られ、それぞれの立場からYMCAのこれからについて考える時間をもちました。

メインイベントでは、YMCAを伝える1分動画作成にチャレンジしました。いつも活動している仲間とグループになり、グループのPRやYMCAの宣伝など、歌やダンス、メッセージと様々な方法で、各グループ個性あふれる動画を作成していただきました。

ブランディングをテーマとしたYYフォーラムは今年で3回目となり、進捗状況に合わせて様々な語り合いが行われました。その都度に皆様それぞれのストーリーに共感したり新しい発見をしたり、YMCAの魅力が見つかった方もいらっしゃると思います。これからは、新しいロゴやスローガンの下に私たちが集い、これからもYMCAの価値と魅力をまだ見ぬ隣人に向けて発信していくことができればと思います。



第59回 神戸市民クリスマス



2017年12月15日(金)に第59回神戸市民クリスマスが行われました。

キャロリングは北野・元町の両コースで計70名の方々が参加され、カトリック六甲教会の方々の歌の指導により、交わりと合唱による賛美のときが与えられました。

今年のメイン会場は日本基督教団神戸栄光教会で、教派を超えた集まりとして多くのプログラムがもたれました。

「子どもプログラム」には、約80名の親子が参加をし、1部ではクリスマスの歌を楽しみ、2部では、頌栄短期大学のサークル「ライブラリードベンチャー」の協力を得てペープサートや缶バッジ作成を行いました。

「ほっとタイム」では、委員・ボランティアから、温かい飲み物やパンなどが提供され、大勢の方々が賑わいを見せていました。

クリスマス礼拝となる「祈りと祝福のとき」には、約320名の方々が集い礼拝もたれ、想いをかさね、つないでゆく礼拝・市民クリスマスとなりました。

最後に行われた「青年のつどい」にも多くの参加者が与えられ、若者同士の交わりのときが与えられました。

第21回 中・西日本YMCAユースバスケットボール大会

神戸YMCAが主管して1月20日と21日に西宮市の県立総合体育館に於いて、第21回中・西日本YMCAユースバスケットボール大会が開催されました。今年度は、西は広島・福山から東は滋賀までのそれぞれの地域で活動する13YMCAの参加がありました。小学生メンバー275名、リーダー75名、総勢350人が1泊2日、宿泊も共にしながら交流を行いました。バスケットボールの試合だけでなく開催中は「ありがとうカードを渡そう」と、相手チームのメンバーやリーダーだけでなく、この大会を支えてくれているいろいろな人たちにも目を向けて過ごしましょうという取り組みも行いました。バスケットボールの試合は白熱した試合展開でしたが、それ以外の交流では感謝あふれるほのぼのとした雰囲気が進められました。試合までの準備のお手伝いをしてくださった方、それぞれの部署で留守を守ってくださった方、いろいろな場面で支えていただいていることをこの大会を通して、メンバーと共にあらためて感じられた大会となりました。ありがとうございました。



シリーズ こくさいのまど 56



2018年12月16日～20日、韓国・光州で日中韓YMCA平和フォーラムが開催されました。3カ国から総勢約150名のユースとシニアが集まりました。今回は、「民主主義について学び、東北アジアの平和構築のために、ユースが動きだす」をテーマに国と世代を超えて学び、意見を交わしました。東北アジアの平和構築について話しあったのはほとんどのユースにとって初めての経験となりました。それぞれの文化や社会的背景は違いますが、これから実現したい平和な社会については多くの共通点を見つけることができました。表現の自由、政治的問題に関心をもつこと、武力行使のない社会等のキーワードがあり、それに基づいて日中韓YMCAのユース共同宣言文を発表しました。

日中韓の情勢が危ぶまれている今だからこそ私たちYMCAは友好な関係性を築き上げ、平和を実現する人をつくるミッションが価値のあることだと強く感じることができました。

来年は日本で日中韓YMCA平和フォーラムが開催されます。この2年間でYMCAが平和をつくるためのポジティブネットを広げ、希望あるより豊かな北東アジアの関係を築いていくことを望みます。

(神戸YMCA職員 中道 愛子)



専門学校ホテル学科「海外実習in香港」

2017年12月18日～2018年1月17日の約1ヶ月間、ホテル学科2年生の2名が香港のホテル「The Harbourview」で実習を行いました。このホテルは香港中華YMCAが運営しており、10年以上前からホテル学科の学生を実習生として受け入れて下さっています。

期間中はフロント、客室、レストランの3つのセクションで接客を学ばせて頂きました。接客時の会話は基本的に英語ですので、始めは慣れない環境でのスタートでしたが、そこはさすがYMCA!スタッフの皆さんも良くして下さい、環境にも恵まれ、実習に専念することが出来ました。

この実習を通して、世界のYMCAとの繋がりを体感し、いずれは世界に羽ばたくような優秀な人材となってくれることを期待しています!また、学校としてはそういった学生を育成して参ります。



神戸YWCA・YMCA合同 イースター早天礼拝のご案内

日時:

2018年4月1日(日)午前7時～

場所:

神戸東遊園地(雨天:神戸YMCA三宮会館チャペル)

メッセージ:

井上正道 伝道師(日本基督教団神戸教会)

説教題:

「見てないのに信じれる？」



卒業リーダー感謝

今年も学生時代の貴重な時間と力をささげ、YMCA活動の担い手になってくださったボランティアリーダーの皆さんが巣立っていきます。リーダーのご奉仕に心から感謝すると共に、奉仕活動通じてかれらの得たものがこれからの糧になることを願っています。



- 【西神戸】上間 芽生・山下 修平・酒井 真帆・柿本 早貴・井原 加寿史・山田 紗和・山本 陽太・寺田 有希・後藤 亜美・村田 美郷・高 宇辰・野島 紫月
- 【須磨】・三木 遥
- 【西宮】・中島 明音・荒木 浩平・中野 咲希・山本 綾香・井上 鈴那・西村 愛佳・矢野 香菜子・奥田 謙太郎
- 【FWC】・門野 光平
- 【三宮】・持留 愛由実・根本 沙耶・杉山 磨奈美・鎌田 詩歩・前本 彩希・味噌谷 理沙・北崎 睦実・藤堂 有加・下川 むつみ・玉木 菜穂・不動 佐耶・中井 美佑・村上 裕紀・柳田 誠也
- 【西神南】・中村 綾華・松葉 貴之
- 【余島】・中正法・小田 真季・京保 貴志・関口 祐樹・関家 聡一郎・信田 恵助・平井 蒼・松原 晶人・山田 慎也・泉川 友香子・岩本 美名・宇治田 春美・榎山 妃未子・久野 碧利・小佐見 量子・後藤 睦美・小山 由真・朱 恰安・高月 渚・高見 優伽・富井 奈緒子・共田 彩海・長谷川 咲・陽川 菜未・平井 茉帆

専門学校ホテル学科 卒業プロジェクト「模擬挙式」



2017年12月15日にホテル学科2年生の卒業プロジェクト「模擬挙式」が執り行われました。新しいチャペルでは初めての模擬挙式で、衣装はご縁があり桂由美様デザインのウェディングドレスをご提供いただきました。

今年度は学生が新郎新婦のモデル役を行い、参列者の皆様「参加して良かった」と思える楽しい結婚式を演出しました。座席の配置もこだわり、クリスマス前ということもあり、サンタクロースやトナカイたちが出てくる楽しいショーのような結婚式。今までにない雰囲気の模擬挙式となりました。企画中には、直前にプログラムをすべて書き換えるという紆余曲折も経験しましたが、その経緯があったからこそ、全員が一致団結して、彼ららしい、みんな笑顔の模擬挙式を作り上げることができました。

ホテル学科の後輩たちにとっては、「次は自分たちが!」という想いを強くさせる機会となりました。



感謝・寄附

(前号掲載以降~1/31現在)

感謝をもってご報告します。(敬称略、順不同)

寄附・献金

オリーブエネルギー(株)、神戸YMCA少年部リーダーOBOG、日本基督教団神戸教会、小豆島交通(株)、余島ファンの集い、余島米穀店、社会福祉法人イエス団みどり野保育園 園長 中田一夫、阿部恩、岩沖富子、印藤加奈子、香山智佳子、熊谷親啓、武田寿子

子ども奨学金

一宮花奈子

会館建築募金 (2017年12月末を持って終了いたしました。)

芦屋ワイズメンズクラブ、神戸国際キリスト教会、神戸YMCAベルクワイアー、生活協同組合コープこうべ、日本基督教団東神戸教会、社会福祉法人光朔会オリンピア 山口元、早駒運輸(株) 代表取締役 渡邊真二、菱三印刷(株) 代表取締役社長 松崎純二、石原哲朗、今井俊介、今津由雄、井上 済・かよ子、井之上芳雄、岩井義矢、岩井玉緒、岩井紫音、岩政陽子、植村篤子、宇野由美子、遠藤梧郎・宏子、大石恵理子、大塚雅人、大谷節子、太田直樹、大矢芳子、小野勅紘、功力正士、榎藤みか、齋木恭子、齋藤靖、坂本滋、坂本孝司、坂本庸秀、佐久間真人・歌子、櫻井英治、田村光、津田文恵、永井和浩、永井公子、中島英行、中田杉子、中出恵子、中道基夫、橋本かおり、橋本唯、藤田良祐、古谷佳之、松田道子、松田康之、松森正樹、三上展、三輪武、米良重徳、安福芳之、山口政紀、山田浩介、山本常雄、吉田明、渡辺義子、匿名2件

ハンドベルクリスマスコンサート

音楽を聴きながら、最近亡くなった友人のため静かに祈る時間がもてたこと、いとこの葬式で歌われたアヴェマリアのこと、母の命日(12月25日)のことなどを想う静かな時でした。有難うございました。

「綺麗な音色を聞いている内に、とてもリラックスし普段の疲れが消えていくように感じました。」「初めて一緒に聴いた夫は、もっとガチャガチャするものだと思っていたようで、ベルの音色の柔らかさに驚いていました。素敵な時間でした。」

このようなコメントが寄せられたクリスマスのコンサートでした。

クリスマスコンサートは、神が御子を世に送って下さったことをよく伝えます。音楽も心の深い所に届き、不思議な働きを成します。このようなコメントを頂く度、私どもにも豊かなプレゼントを頂いたという感謝に溢れるのです。

(神戸YMCAベルクワイアー 阿部 望)



個人消息

ご出産

12/20 大津創さん 長女、優陽(ゆうひ)ちゃん
1/3 柳原謙介さん 次男、泰介くん

ご逝去

12/19 住野和子さん(神戸クロスカルチュラルセンタープログラムディレクター)
1/8 今田稔さん(名誉理事、元副理事長、宝塚ワイズメンズクラブ功労会員)

秋の講演会(講演内容をご覧ください)

神戸青年1・2月号の記事「秋の講演会(阿部志郎先生)」にてご案内しておりました。講演内容のまとめが出来上がりましたのでお知らせいたします。

以下のアドレスよりご覧いただけますので、ぜひ一読下さい。

<http://www.kobeymca.org/data/pdf/20171028.pdf>

ファミリーウェルネスセンター
YMCAホームヘルパーの事務所
ランゲージセンター
専門学校
西宮YMCA
三田YMCA
余島野外活動センター
デイキャンプ&コミュニティサービス(兼キャンプ事務局)
国際・奉仕センター
ウェルネスセンター学園都市
西神戸YMCA
神戸YMCA高等学院

☎078(241)7202
☎078(241)7237
☎078(241)7204
☎078(241)7203
☎0798(35)5987
☎079(559)0075
☎0879(62)2241
☎078(241)7216
☎078(241)7204
☎078(793)7401
☎078(793)7402
☎078(793)7435

YMCAおひさま
西神南YMCA
須磨YMCA
YMCA保育園
西宮YMCA保育園
西神戸YMCA保育園
神戸学園都市YMCAこども園
神戸YMCAちとせ幼稚園
YMCAちとせ保育ルーム
西神戸YMCA幼稚園
西宮つとがわYMCA保育園
あかしこども広場

☎078(793)9077
☎078(993)1560
☎078(734)0183
☎078(794)3901
☎0798(35)5992
☎078(792)1011
☎078(791)2955
☎078(732)3542
☎078(786)3821
☎078(997)7705
☎0798(26)1016
☎078(918)6355

2018年1月1日発行
1947年10月27日
第3種郵便物認可
発行所/日本YMCA同盟
東京都新宿区本塩町2-11
THE YMCA神戸版
神戸YMCA
〒650-0001
神戸市中央区加納町2-7-11
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
www.kobeymca.org
発行人/井上 真二
編集人/西田 勉
印刷/わかばやし印刷



Information